

埋没法二重術の抜糸 説明書・同意書

<概要> 埋没法二重術の抜糸は瞼の表面、もしくは裏側（どのような術式で埋没法したかによって異なります。）を2mmほど切開し、そこから糸を摘出します。糸を取り出す際にできた傷口は基本的には縫合しません。しかし、糸が容易に見つからず大きく切開した場合には縫合が必要になります。

当院のルールは糸の結び目を含む糸を抜糸できた際に「1本抜糸した」とカウントし、その本数により合計の料金が決定します。結び目が見つからないが、結び目以外の糸が同定できた場合に可及的に除去するかそのまま放置するかは事前にご相談ください。

Multiple Knot法などの一部の美容外科で行われている特殊な術式で埋没法二重術を行われた場合は必ず事前にご申告ください、

<手術のリスクと副作用>

- ・腫れ：麻酔液や出血によって生じますが一般的な埋没法二重術の術後よりは目立たない事が多いです。
- ・内出血：手術操作により血管が傷つくと内出血が生じます。通常1～2週間で改善します。
- ・目がゴロゴロする：瞼の裏側から抜糸を行った場合、ゴロゴロする事が有ります。痛みや多量の目脂、白目が充血している場合はできるだけ早く御来院ください。
- ・抜糸できない：切開したにも関わらず糸の結び目が見つからない場合が有ります。
- ・二重のラインが消えない：完全に抜糸をしても二重ラインが消えない場合が有ります。
- ・その他：感染、アレルギー、ドライアイ、角膜損傷など

治療には上記のような副作用が発生する可能性があることもご理解いただいた上で治療をお受けください。治療効果をご期待に添えない場合や副作用が発生した場合でも治療費の返還はありません。また、副作用に関わる治療費は患者様ご本人のご負担になりますことをご了承願います。

経過観察をする目的で施術部位の写真をお取りさせていただくことがございます。撮影させていただいた写真に関しては、厳重に保管し患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。

年 月 日

あおばクリニック

氏名